

郵政民営化委員会（第114回）議事要旨

日 時：平成26年4月21日（月）10：35～11：10

場 所：永田町合同庁舎3階 郵政民営化委員会室

出席者：増田委員長、米澤委員長代理、老川委員、清原委員、三村委員

日本郵政株式会社 谷垣専務執行役

株式会社かんぽ生命保険 植平常務執行役、千田常務執行役、古家商品サービス部長

1. 概要

新規業務の認可申請について株式会社かんぽ生命保険から説明の後、質疑応答が行われた。

2. 委員会での説明・意見等

（1）説明の概要

○ 新規業務の内容【資料114-1】

・アフラックのがん保険の募集代理

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）のがん保険は、販売シェアが大きくお客さまの支持を得ており、また、一部郵便局でも既に取り扱っていることから、その募集を行う。

・アフラックのがん保険を取り扱う郵便局に対する教育・指導

アフラックのがん保険を取り扱う郵便局（約2万局まで順次拡大）の営業推進・募集品質の確保を図るため、郵便局の営業支援を行っている各支店が、郵便局に対する教育・指導の一部を代行する。

（2）委員からの意見等

- ・ 他社商品の販売について、かんぽ生命保険の商品と認識されないようにどのような注意をするのか。

（⇒これまでも他社商品を受託販売しており、今後も誤解が生じないように注意して行う。）

- ・ かんぽ生命保険の79支店で十分な指導ができるのか。

（⇒現在も郵便局の指導を行っている支店パートナー営業部が、郵便局の実態に即した指導を行う。）

- ・ 将来、アフラック以外の会社を選ぶ可能性はあるのか。

（⇒将来のその都度の経営判断となる。）

- ・ 新規業務について、他社から反対が予想されるかどうか。

（⇒現在のところ特段の反対意見があるとは聞いていない。）

以上

(注) 議事要旨は事後修正の可能性があることにご留意下さい。また、詳細については追って公表される議事録をご覧ください。